



2019年9月号

一般社団法人東京高専技術懇談会発行

朝晩には秋の気配が感じられる頃となりました。東京高専技術懇談会では、令和元年度最初の事業である総会が猛暑の中開催されました。

## 1. 見学会

7月31日(水)定時総会前の時間を利用して東京高専コラボセンター内の4研究室及びロボコン、はざまる工房の見学会が開催されました。

## 2. 令和元年度定時総会が開催されました。

見学会に引き続き、一般社団法人東京高専技術懇談会総会が開催されました。出席会員は委任状を含め71名で会員総数114名の過半数となり総会は成立しました



挨拶する濱田会長

総会は、比留間理事が議長、中西理事が司会となって議案の審議が行われました。

1号議案「平成30年度事業報告及び収支報告」について、加藤理事より報告が行われ、小林監事より監査報告が行われました。

2号議案「令和元年度事業計画及び予算案」についても加藤理事より報告がありました。

3号議案「役員を選出」については、加藤理事より前年度同様である旨説明が行われました。

審議の結果、各議案とも原案通り承認されました。

なお、総会資料については、事前に会員各社宛郵送しております。また、技術懇談会ホームページにも掲載しておりますので、ご確認ください。

講演会開始前の時間を利用して東京高専新保校長より、東京高専の最近の動向等について紹介が行われました。



説明する新保校長

## 3. 講演会

総会と同じ会場で、特別講演会が行われ、学生の参加を含め82名の方にご参加いただきました。講師として、国立研究開発法人産業技術総合研究所計量標準総合センター長 臼田 孝氏をお招きして「科学が進むと単位が変わる一究極の単位を求めて」の演題で行われました。



講演風景

講演では、次のようなことについてわかりやすく興味深いお話を伺うことができました。

- 質量(キログラム)、長さ(メートル)など計量の基準に関する取り決めに検討する国際度量衡委員会
- 国際キログラム原器について
- 国際キログラム原器に替わる基準の開発
- 単位の世界で何が起きたか、計量学者の挑戦

講演会終了後には、臼田講師や新保校長も出席しての懇親会が行われ、会員以外にも多くの方が集まり、和やかに懇談が行われました。

#### 4 信頼性安全技術研究会発表会の開催

令和元年9月25日(水)東京高専を会場として東京都立産業技術研究センター連携グループ「信頼性安全技術研究会」による発表会及び交流会が開催されます。

楠本化成株式会社「製品事故の故障解析技術」、株式会社ニレコ「レーザー応用製品開発におけるレーザーの安全上の取り扱いについて」、東京高専「燃料電池の話(仮)」の3件の発表が予定されております。多くの会員企業様のご参加をお待ちしております。

#### 5 東京高専産業技術センターからのお知らせ

本センターは、高度な技術開発や研究において必要な、様々な設備を有しています。それらの設備を活用した地域社会・産業界との産学連携を積極的に推進しております。試作や受託試験の依頼には、各専門分野の教員と技術職員が協力・連携して、多種多様な評価検討に幅広く対応できる体制を整えています。

【主な設備】電解放射型走査型電子顕微鏡、光電子分光分析装置、X線回折装置、3Dプリンタ、ICP発光分光分析装置、各種加工機械、高速液体クロマトグラフィー、核磁気共鳴装置など

#### 【お問い合わせ先】

〒193-0997 東京都八王子市栢田町1220-2  
東京工業高等専門学校 総務課企画係  
Email: [kenkyo@tokyo-ct.ac.jp](mailto:kenkyo@tokyo-ct.ac.jp)  
Tel: 042-668-5116 Fax: 042-668-5090

#### 6. 社会実装教育フォーラムのお知らせ

令和2年3月6日(金)、3月7日(土)国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて全国の高専生がイノベーション創出に挑戦し、その活動を発表してコンテスト形式で評価する「社会実装教育フォーラム」が開催されます。学生との交流の場も設ける予定としておりますので、皆様のご観覧をお待ちしております。ご観覧申込等の詳細は以下からご確認ください。

<https://www.tokyo-ct.ac.jp/>

#### 7. 事務局から

本会の最新情報を技術懇談会ホームページ(<http://www.gizyutsucon.com/>)で発信しておりますので、ご高覧ください。

また、本会に関するご意見や質問は下記までお願いいたします。

メール: [info@gizyutsucon.com](mailto:info@gizyutsucon.com)

電話: 042-629-9345

\* 事務局滞在時間帯(週1日となりました)

月 9:00~14:30

